

2023年6月21日、第72回看護研究発表会を開催することができました
2年ぶりの開催にあたりたくさんの方にご協力頂きありがとうございました
今回3名の演題があり、2名が発表となりました

西4階病棟

「入院後にADL低下した患者を
在宅で介護した妻の思い」



西4階病棟

「新型コロナウイルス感染症の院内
クラスター発生時に看護師が抱いた
思い～初回と2回目の思いに
着目して～」



南3階病棟（元東3階病棟）

「患者の行動意図を汲み取ることで身体拘束を解除することができた症例」

今年度より、
看護研究のアドバイザーに西4階病棟の認定看護師
に着任してもらい、病院内にいてもらうことで、
いつでもスタッフに寄り添い、
的確に、ご指導してくださり大変心強いです。
スタッフのモチベーションアップにも大きくつながって
くると期待しています。
当日も、研究を行ったスタッフをねぎらい共感しながら講評をしていただきました。
これからよろしくお願ひします



【アンケート結果より】

- ★研究していく事は本当に大変だと思いますが直接発表が開くことができ、成果を具体的に感じる事が出来ました。コロナにおいての3年間あらゆる所にすごく影響があったと思います。
- ★高齢者ケア行う中で家族とのかかわりが面会制限から行えず、思うようにいかなかったと思います。その中でも何とか工夫をし、対応してきた成果だと思います。今後少し緩む中で家族の関わりがもう少し拡大できる事でより良いケアに繋がれると考えます。
- ★3年ぶりの発表会は紙面発表だけでは得られない充実感がありました。苦労された事など直接聞く事ができて良かったと思います。